

脱炭素先行地域（第3回）選定に対する市長コメント

本日、環境省が募集しておりました「第3回 脱炭素先行地域」に、本市を代表とした関係7者による共同提案計画を選定いただきましたこと、大変光栄に存じます。

当市計画の最大の特徴は、当市が長年取組んでまいりました「コンパクトシティ」の施策を、脱炭素の取組に発展させることで、地域資源と経済の循環を創出し、最終的にまちの持続性と活気を高めることを目指す点にあり、評価委員会からの講評においても、この点を評価・期待いただきました。

当市では、現在、長年のコンパクトシティの取組の成果として、市中心部での賑わい創出の萌芽が生まれつつあります。今回の脱炭素化の取組により、エネルギー利用の最適化による事業経済性の向上やレジリエンスの強化など、同地域の魅力向上を図り、さらなる賑わいの創出につなげる所存でございます。

今後、全国の類似団体の先駆けとして、新たな脱炭素化モデルを確立するべく、共同提案者を始めとした関係者との官民連携をこれまで以上に拡張し、取組を進めてまいります。

令和5年4月28日

小諸市長 小 泉 俊 博